

平成26年度 保土ヶ谷区社会福祉協議会 事業報告書

I 住民による地域福祉活動の支援

(1) 地区社会福祉協議会活動の支援

地区社会福祉協議会活動への助成

地区社会福祉協議会の円滑な運営と活動の推進のために助成金を交付した。

①地区社協活動運営費（市社協補助金）

50,000円×21地区（計1,050,000円）

②広報紙発行助成金

50,000円×21地区（計1,050,000円）

③地域福祉講座開催助成金

30,000円×14地区 15,000×2地区（計450,000円）

④あったかほ도가や助成金

100,000円×21地区（計2,100,000円）

⑤第2期保土ヶ谷区福祉保健計画地区別計画推進助成金

50,000円×19地区 20,000円×1地区（計970,000円）

地区社協運営・事業支援

地区担当制により地区からの要請に基づき職員が研修や事業運営に関わり支援を行った。

地区社会福祉協議会分科会（会長・事務局長合同会議）

1 実施日：5月26日（月） 出席者：29名

議 題：①平成26年度 ほっとなまちづくり地区支援チームについて

②第3期保土ヶ谷ほっとなまちづくり策定スケジュール（予定）について

③ほっとなまちづくり推進会議・部会への地区社協会長の出席について

④「トークほ도가や」事業への参加について

⑤地区社協関係助成金について

情報交換：「広報紙の発行について」「地区社協役員の人材について」

2 実施日：9月1日（月） 出席者：34名

議 題：①里親制度について

②ほっとなまちづくりフォーラム～第32回保土ヶ谷区社会福祉大会～(仮称)について

③ほっとなまちづくりフォーラムにおける発表地区の募集について

④第3期保土ヶ谷区地域福祉保健計画の策定について

⑤区民意識調査について

⑥「トークほ도가や」事業の報告について

⑦世帯賛助会費について

情報交換：「地区社協の運営上の課題について」をテーマにグループワーク実施

3 実施日：12月3日（水） 出席者：34名

議 題：①第3期地域福祉保健計画の策定に関する状況について

②第3期計画の骨子・構成（案）について

③第3期地区別計画策定の手引き（案）について

④生活困窮者自立支援制度について

⑤よこはまの地区社協活動～地区社会福祉協議会データ集～について

⑥地域に根差した高齢者向け消費者啓発事業について

情報交換：「第3期地区別計画策定について」をテーマにグループワーク実施

4 実施日：3月4日（水） 出席者：36名

議 題：①生活困窮者自立支援制度について

②区社協理事・評議員候補者の推薦について

③地区社会福祉協議会分科会正副分科会長の選出について

④区社協広報紙「社協ほどがや」編集委員の選出について

⑤平成27年度地区社協への助成金について

⑥第3期保土ケ谷ほっとなまちづくり（地域福祉保健計画）今後のスケジュールについて

⑦第3期保土ケ谷ほっとなまちづくり（地域福祉保健計画）地区別計画策定の手引き及び骨子について

⑧平成27年度地区別計画推進・策定アドバイザーの派遣について

⑨ほっとなまちづくり地区情報データ集の提供について

⑩区民アンケートについて

⑪平成27年度区役所機構改革について

講 演：「地域福祉保健計画の策定に関する全国的動向について」

講師 静岡福祉大学 教授 西尾敦史 氏

地区社協研修に参加

〈地区社協研修（市域）〉

実施日：12月15日（月） 場 所：関内ホール

内 容：「つなげて ささえる 地区社協」～地域のネットワークづくりで問題解決！～

①講演 講師：県立保健福祉大学 准教授 中村美安子氏

②市内地区社協の取り組み事例の発表（西区・泉区）

参加者：保土ケ谷区社協関係者 38名 主 催：横浜市社協、18区社協

（2）小地域支援活動

第2期保土ケ谷区地域福祉保健計画の推進

①地区別計画推進助成金（再掲）

地区別計画にある新規事業立ち上げ、既存事業拡充に助成した。

助成額 50,000円×19地区 20,000円×1地区

②地区社協活動への参画

推進経過

◎地区別計画（地区懇談会等：全21地区 延べ146回）

地区社協等を中心として開催している地区懇談会に、区社協・区役所・地域ケアプラザの職員が支援チームとして参加し地区の特性を踏まえて計画を推進した。

◎区全体計画

区社協・区役所・地域ケアプラザと第2期保土ケ谷区地域福祉保健計画推進会議を中心に進めた。

◎ほっとなまちづくり推進会議：年3回

○見守り・支えあい部会：年3回

○いきいき健康部会：年3回

○担い手づくり・情報部会：年3回

○トークほどがや：7月19日（土）

保土ケ谷区への想いをざくばらんに語り合うワークショップの開催に協力した。

◎リーダー会議：全3回

◎地区支援チーム会議：随時

◎職員研修会：全3回 新任職員向け1回、全職員向け1回×2

地域ケアプラザとの連携事業

地域ケアプラザと連携し、小地域支援活動を行った。

地域ケアプラザコーディネーター連絡会（計11回）

情報交換、地域交流研究部会の連絡調整、各ケアプラザの地域交流事業の報告等

実施日：4月9日（水） 5月14日（水） 6月11日（水） 7月9日（水）
9月10日（水） 10月8日（水） 11月12日（水）

12月10日（水） 1月14日（水） 2月4日（水） 3月11日（水）

場 所：区福祉保健活動拠点

参加者：各地域ケアプラザ地域活動交流コーディネーター、区職員、区社協職員等

(3) 財源の確保・財政基盤の強化

あったかほどがや助成金

地域福祉の推進をはかるため、市社協基金果実（よこはまあいあい基金、障害者年記念基金）横浜市社協善意銀行、共同募金配分金、年末たすけあい募金配分金、保土ヶ谷区社協善意銀行を財源にしたあったかほどがや助成金への申請を審査した。（P29：別表3）

実施日：5月30日（金）

場 所：保土ヶ谷区福祉保健活動拠点

出席者：委員6名、事務局3名 計9名

助成決定内容

区分		団体数	金額
A 市民参加による地域福祉推進事業	①	8	1,615,000 円
	②	5	817,000 円
	③	10	824,000 円
	④	30	1,348,000 円
	⑤	3	138,000 円
B 障がい当事者活動	①	2	266,000 円
	②	2	372,000 円
	③	1	68,000 円
	④	3	138,000 円
	⑤	12	552,000 円
C 福祉のまちづくり活動	①	42	1,917,000 円
	②	9	243,000 円
D 新規事業立ち上げ資金		4	184,000 円
E 地区社会福祉協議会		21	1,939,000 円
F 市民参加による地域福祉推進事業 配食・会食事業	①	3	418,000 円
	②	1	186,000 円
	③	3	249,000 円
	④	12	543,000 円
G 市民参加による地域福祉推進事業 配食・会食事業	①	0	0 円
	②	0	0 円
	③	0	0 円
	④	0	0 円
H 市民参加による要援護者支援事業	①	2	325,000 円
	②	0	0 円
	③	1	93,000 円
	④	0	0 円
合計		174	12,235,000 円

(4) ボランティア等の福祉活動の支援

食事・ミニデイ・サロン実施団体合同連絡会食事サービスグループ連絡会

実施日：3月20日（金）

場 所：区福祉保健活動拠点

内 容：①地域福祉保健計画の策定に関する動向について

講師：静岡福祉大学 教授 西尾敦史氏

②「地域福祉活動を実施するうえで困っていること」をテーマにグループワーク

参加者：26団体 35名

(5) ボランティアセンターの運営

ボランティアコーディネーターの設置

ボランティアに関する相談・コーディネート業務の充実を図るため、ボランティアコーディネーターを非常勤職員として雇用し対応した。

ボランティアコーディネーター：3名

配置時間：月曜～土曜（9：00～17：00）

ボランティア相談の実施

ボランティアをしたい人・してほしい人の相談を受け、ボランティアの登録およびボランティアの紹介を行った。

【ボランティア登録者】

グループ：団体49（716名）、新規登録：団体3（63名）

個 人：291名、新規登録：89名

【ボランティア依頼・対応】（対応率：66.2%、平成25年度：56.2%）

分 類		依頼件数	対応件数	調整中	調整つかず	取り下げ	対応人数	調整数
児 童	単発	42	31	2	4	5	41	550
	継続	2	0	2	0	0	4	58
障がい	単発	25	17	0	2	6	97	272
	継続	22	10	9	1	2	48	517
高齢者	単発	49	43	1	3	2	97	450
	継続	22	8	13	0	1	20	333
外国人	単発	0	0	0	0	0	0	0
	継続	0	0	0	0	0	0	0
限定せず	単発	0	0	0	0	0	0	0
	継続	1	0	1	0	0	1	1
その他	単発	3	1	1	1	0	1	15
	継続	0	0	0	0	0	0	0
合 計	単発	119	92	4	10	13	236	1,287
	継続	47	18	25	1	3	73	909
	合計	166	110	29	11	16	309	2,196

保土ケ谷区災害ボランティアネットワーク

災害に備えてボランティア団体などが平常時から交流をすることで連携の充実を図ることを目的とし、各種研修および訓練等を行った。（区役所と共同事務局）

〈総会〉

実施日：5月24日（土）

参加：22名（団体会員・個人会員・地域防災拠点関係者等）

場所：区福祉保健活動拠点 多目的研修室

内容：平成25年度活動報告及び収支決算報告について
会計監査報告

平成26年度活動計画（案）及び収支予算（案）について

〈運営委員会〉 計7回

実施日： 4月21日（月） 6月30日（月） 8月18日（月） 10月6日（月）

12月8日（月） 1月13日（火） 2月17日（火）

〈地域防災拠点防災訓練への参加〉

（1）くぬぎ台小学校地域防災拠点訓練

実施日：9月28日（日）

参加者：600名

（2）保土ケ谷小学校地域防災拠点訓練

実施日：10月5日（日）

参加者：500名

内容：ささえあいバンダナの啓発



〈ほどがや区民まつりへの参加〉

実施日：10月18日（土）

場所：保土ケ谷公園

内容：火を使わない防災食・ささえあいバンダナの紹介、地域防災拠点を紹介する紙芝居の実施、防災グッズの展示

〈保土ケ谷区災害ボランティアネットワーク研修会

「地域とつながる災害ボランティアセンター」〉

実施日：3月1日（日）

場所：区福祉保健活動拠点 多目的研修室

内容：災害ボランティアセンターを寸劇を用いて説明した後、グループワークを行った。

参加：29名



〈ホームページの運営〉

ボランティアネットワーク活動の広報や地域の防災活動の紹介等を掲載

毎月17日更新 (<http://www.hodogaya-saibora.net/>)

Ⅱ 福祉の担い手の発掘・育成

(1) ボランティア講座等の開催

夏休み福祉体験学習「夏休みちょっとだけボランティア2014」

区内小学生・中学生・市内高校生を対象に、ボランティア活動のきっかけとして、区内福祉施設や地域のボランティアグループでの体験学習等を行った。

《施設体験・地域活動コース》

オリエンテーション：7月23日（水）

活動日：7月24日（木）～8月15日（金）（うち1～3日間）

まとめ：8月18日（月）

参加者：38名

【協力施設】千丸台保育園、霞台保育園、桜ヶ丘保育園、境木保育園、合歓の木保育園、岩井保育園、神戸保育園、新桜ヶ丘保育園、明神台保育園、西谷保育園、あかいとり保育園、仏向地域ケアプラザ、星川地域ケアプラザ、障害者地域活動ホーム ほどがや希望の家、上星川配食会、ちゃいんどまま、子育てサークル「星の子」

《手話体験コース》

実施日：7月29日（火）

内 容：聴覚障がいについて、手話体験

参加者：7名

《点訳・誘導体験コース》

実施日：7月29日（火）

内 容：視覚障がいについて、点訳体験、誘導体験

参加者：12名

ボランティアコーディネーター研修

施設並びにボランティア相互の活動充実を目的として、障がい・高齢施設のボランティアコーディネーター向けに実施した。

旭区社会福祉協議会との共催。

実施日：6月20日（金）

内 容：ボランティア受け入れの意義・ポイント
地域との関わり方など

講 師：横浜創英大学 准教授 小野智明氏

参加者：19名（17施設）



子育て応援講座参加者交流会

平成25年度に実施した子育て応援講座の参加者を対象に、現在の活動状況などの情報交換を行った。

実施日：8月6日（水）

参加者：10名

共 催：ほどがや市民活動センター（アワーズ）、地域子育て支援拠点こっころ

点訳入門講座

点訳ボランティアの育成と視覚障がいに関する啓発を図った。

実施日：10月16日（木）～12月11日（木） 毎週木曜日全9回

場 所：区福祉保健活動拠点

参加者：5名

協 力：保土ヶ谷区点訳サークル「虹」

外出サポート講座（ガイドボランティア研修会）

障がい等により一人での外出が困難な方の付き添いボランティアの育成を図った。

実施日：10月29日（水）～11月21日（金） 全4回（実習3回を含む）

場 所：区福祉保健活動拠点 参加者：延べ24名

体験先：障がい児訓練会あひるの会、放課後等デイサービスゆめっこくらぶ

講 師：神奈川県立保土ヶ谷養護学校 教育相談コーディネーター 田中心美 氏
障がい児の母親、横浜移動サービス協議会

共 催：横浜移動サービス協議会

子育て応援講座

発達に障がいのある子どもの通学や余暇支援及び保護者等の活動を支援できるボランティアの育成を図った。

実施日：1月28日（水）～2月26日（水） 全8回（実習5回を含む）

場 所：区福祉保健活動拠点 参加者：延べ27名

体験先：障がい児訓練会あひるの会、放課後等デイサービスゆめっこくらぶ

講 師：横浜市社会福祉協議会障害者支援センター 菅原久仁子氏、毛利八寿世氏
障がい児訓練会あひるの会、障がい児の母親、先輩ボランティア

共 催：ほどがや市民活動センター（アワーズ）、地域子育て支援拠点こっころ

ミニボランティア講座

福祉に対する関心・理解を深める機会を提供するために実施した。

《第1回》

実施日：10月15日（水）10：00～12：00

場 所：区福祉保健活動拠点

内 容：高齢者疑似体験・車イス体験

参加者：5名

《第2回》

実施日：11月16日（日）10：00～14：30

場 所：区福祉保健活動拠点

内 容：高齢者疑似体験・車イス体験

参加者：24名

《第3回》

実施日：12月10日（水）10：00～11：40

場 所：区福祉保健活動拠点

内 容：高齢者疑似体験・車イス体験

参加者：1名



精神保健福祉ボランティア講座

精神障がいのある当事者を講師に迎え、疾病の理解や当事者とのかかわり方について、支援者・当事者・ボランティアの3つの視点からの講義により、精神保健福祉分野の広報啓発及びボランティア活動の推進を図った。

実施日：2月6日（金）

場 所：保土ヶ谷区役所 参加者：23名

共 催：保土ヶ谷区役所、保土ヶ谷区生活支援センター



付き添いボランティア交流会	
外出に手助けが必要な障がい児者・高齢者の付き添い活動をしているボランティアの情報交換と交流を行った。	
実施日：2月27日（金）	
場 所：区福祉保健活動拠点	参加者：11名
ボランティア交流会	
区ボランティアセンター登録者を対象に情報交換と交流を行った。	
実施日：3月13日（金）	
場 所：区福祉保健活動拠点、星川駅周辺	参加者：11名

(2) 地域活動への参加を呼びかけ、また促すための情報発信

広報紙「社協ほどがや」の発行	
各分会・分科会より編集委員会を組織し、本会の事業紹介、地域福祉に関わる特集テーマを通じて広報啓発を行うことを目的とし、広報紙の発行・配布を行った。年2回発行。	
①第36号 平成26年9月発行 部数84,500部 全戸配布	
特集記事は「定年後には地域活動を！～男の第二の人生の楽しみ方～」とし、子育て支援ボランティア、送迎ボランティアで活躍している方々取材し、定年後の余暇活動の一つとして地域のボランティア活動を提案した。	
ほかに区社協からのお知らせ、ボランティア募集などを掲載した。	
②第37号 平成27年3月発行 部数51,650部 新聞折込	
地域情報誌「タウンニュース」に掲載。地区社協の担い手募集、移動情報センターで活躍する付き添いボランティアの紹介、ボランティア募集など。	
「ボラセンだより」の発行	
ボランティア登録者、ボランティアセンター来所者及びボランティア依頼者に対し情報提供を行った。	
年3回（7月、11月、3月） 部数：約500部（A4両面カラー）	
「かわら版（ボランティアニーズ情報）」の発行	
ボランティア登録者、ボランティアセンター来館者に対してボランティアニーズを提供した。	
年3回（7月、11月、3月） 部数：約600部（A3白黒）	

(3) 学校における福祉教育の推進

福祉教育推進事業				
学校等における福祉教育への取り組みについて、情報提供・講師調整などの支援をした。				
実施数	：24校（小学校20、中学校2、高等学校1、その他1）			
内 容	：高齢者疑似体験、車いす体験、点訳・誘導體験、聴覚障がいの方のお話 盲導犬ユーザーの方のお話、パラリンピック選手のお話、音楽の交流 車いすユーザーの方のお話、車いすバスケット体験、 肢体不自由の方のお話など			
実施回数：小学校	22日	43コマ	延べ参加者数	3,197名
中学校	2日	2コマ	延べ参加者数	363名
高等学校	1日	1コマ	延べ参加者数	16名
その他	1日	1コマ	延べ参加者数	23名

福祉教育担当者連絡会

教員の情報交換の場を設け今後実施する福祉学習について理解を深めるために開催した。

実施日：8月1日（金）

対象：小・中・高等学校等教員

内容：車いす体験、高齢者疑似体験、点字体験、拡大写本体験
聴覚障がい者の話、希望の家の方の話

講師：テnderよかボラ、グループ麦、点訳サークル虹

聴覚障害者協会、希望の家
手話サークルほしの会

参加者：8名



〈福祉教育ニュース発行〉

平成27年3月発行 部数 450部 区内小中学校等へ配布

実施校教員、協力ボランティア等のコメント

平成26年度学校等における福祉教育の実施状況

平成26年度区内地域ケアプラザ・学校等における福祉教育の実施状況

〈先生のための福祉講座〉

18区社協・市社協・市教育委員会主催による、教員向けの福祉講座へ参画した。

実施日：7月29日（火）、7月30日（水）（両日同内容）

内容：①「福祉とは、福祉教育とは」

②「福祉教育をより効果的に実施する工夫を共に考える」

対象：市内小・中・高等学校、特別支援学校の教員

参加：62名

（4）福祉意識の啓発

第32回保土ヶ谷区社会福祉大会

社会福祉の啓発を目的とした講演、福祉作品展等を実施するとともに、地域福祉活動に尽力された方々に対する表彰を行った。（共催：保土ヶ谷区役所）

実施日：12月20日（土）

場所：保土ヶ谷公会堂 参加者：約550名

内容：①社会福祉功績者表彰 自立支援活動功労 8名・4団体 金品寄贈功労 3名

②保土ヶ谷ほっとなまちづくり活動発表

〈上星川地区・仏向地区・保土ヶ谷東部地区〉

コメンテーター：株式会社GENプランニング代表取締役 奥村玄氏

福祉作品展…出展8団体 福祉バザー…出店11団体

（5）企業等の福祉貢献活動の支援

作業所等へのクリスマスケーキの配布

善意銀行にケーキ100個の寄託を受け、作業所等へ配分した。

実施日：12月19日（金）

配分先：児童福祉施設4か所、障害者地域作業所等26か所

当事者・ボランティアグループ3団体

寄付者：株式会社日本動熱機製作所（保土ヶ谷区上菅田町1332）

Ⅲ 支援を必要とする人への自立・生活支援

(1) 障がい者の自立支援

保土ヶ谷区地域自立支援協議会

障害者総合支援法に位置付けられ、地域の関係機関と連携し、情報を共有しネットワークを構築することを目的としている会議に、事務局のメンバーとして参画した。自立支援協議会は6つの部会で構成されており、区社協は防災部会、情報部会及びこども部会に参画した。

【全体会】

日 時：5月12日（月）15：30～16：45 場 所：保土ヶ谷公会堂

内 容：①協議会の目的、位置づけ ②各部会報告 ③年間計画 ④代表者任期について
⑤移動・送迎部会の移動情報センターへの移行について ⑥計画相談部会の新設

【事務局会議】

各部会報告、協議会の運営及び各部会事業内容の検討を行った。

各種施設運営協議会・運営委員会・評議員会等への参加

区内地域ケアプラザ、地域活動ホーム、地域活動支援センター、地域作業所、地域療育センター、社会福祉法人などの運営協議会等へ出席し、連携強化に努めた。

(2) 外出支援・送迎サービス事業

送迎サービス事業（市外出支援サービス事業・区送迎サービス事業）の実施

公共交通機関での外出が困難な高齢者や障がい児者を対象に送迎専用車両でボランティアの運転による送迎サービスを実施した。

1.事業実施状況

送迎車両：3台（車椅子用リフト付ワゴン1台、助手席回転シート付2台）

利用登録者：293名 利用件数：1,638件

ボランティア登録者数：運転ボランティア20名

(内訳)	目 的	市外出支援サービス	区送迎サービス	合計
	医療機関	1,215	134	1,349
	福祉サービス	5	133	138
	行政手続き	0	0	0
	その他	0	151	151
	合 計	1,220	418	1,638

2.ボランティア交流会

運転ボランティアを対象に交流会を実施した。

①実施日：5月28日（水）

場 所：地域作業所はなかご 参加者：7名

内 容：事故発生状況、活動にあたっての情報交換、26年度実施事項等

②実施日：2月2日（月）

場 所：区福祉保健活動拠点 参加者：10名

内 容：事故発生状況、活動にあたっての情報交換、高齢者疑似体験、料金改定のお知らせ等

3.安全運転講習会

実施日：1月21日（水）

場 所：区福祉保健活動拠点 参加者：1名

内 容：運転時の基本的留意点・予測運転・福祉車両の死角について

4. 接遇研修

実施日：12月17日（水）、12月25日（木）のうち1日

場 所：区福祉保健活動拠点 参加者：6名

内 容：利用者理解のための講義、市内送迎ボランティア間の情報交換等

(3) 権利擁護事業

区内の高齢者・障がい者を対象に、権利擁護にかかわる相談を受け付けるとともに、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理サービス、財産関係書類等預かりサービスを契約に基づいて提供した。

1. 相談件数：51件

(内訳)	対象者種別	件数
	知的障がい者	5
	精神障がい者	6
	身体障がい者	2
	高齢・認知症	9
	高齢・その他(認知症以外)	23
	その他	6
	合計	51

2. 契約者数：34名（平成27年3月31日現在）

26年度新規契約者数：9名 契約終了者数：10名

3. サービス契約件数：50件

サービス内容	件数
福祉サービス利用援助、定期訪問・金銭管理サービス	33
財産関係書類等預かりサービス	17
合計	50

出張説明

権利擁護事業について地域および関係機関からの要請により、出張説明を行った。

実施日	対 象	実施場所
9月29日（月）	新任・就労予定ケアマネジャー	星川地域ケアプラザ
12月10日（木）	ステージ星川自治会	ステージ星川自治会
12月15日（月）	常盤台地区民児協	常盤台地域ケアプラザ
1月20日（火）	二十日会	上菅田地域ケアプラザ
2月14日（土）	和田地区あんしん訪問員	和田東部自治会館

成年後見制度等講演会

成年後見制度等を広く地域住民に周知するため、講演会を区内7地域包括支援センターと企画し、共催で開催した。

「いまから始める終活～エンディングノートを書いてみよう～」

実施日：11月17日（月）

場 所：星川地域ケアプラザ 多目的ホール

内 容：終活をする意味、成年後見制度、エンディングノートとは

講 師：行政書士 高橋亮太氏 他4名の行政書士

参加者：42名



「遺言・相続セミナー～相続手続きの流れと遺言の重要性」

実施日：10月22日（水）

場 所：常盤台地域ケアプラザ

講 師：弁護士 村瀬景子氏

参加者：18名

「がんばらない介護の極意」

実施日：6月27日（金）

場 所：星川地域ケアプラザ

講 師：野原すみれ氏

参加者：36名

「合同ケアマネ連絡会」

実施日：9月17日（水）

場 所：星川地域ケアプラザ

内 容：成年後見制度についての事例検討会

参加者：42名

地域包括支援センター連絡会（社会福祉士分科会）参加

毎月開催の地域包括支援センター連絡会（社会福祉士分科会）に参加し、権利擁護事業に関する情報交換・相談対応及び成年後見制度講演会や従事者勉強会開催のための打ち合わせを行った。

成年後見サポートネット参加・協力

各相談機関のネットワークづくりおよび専門職のスキルアップを目的とした成年後見サポートネットへ参加し、権利擁護が必要な困難事例や課題の検討を行った。

また、各専門家と連携体制を築くため交流会を開催した。

第1回：6月10日（火） 場 所：区役所

第2回：9月17日（水） 場 所：区役所

第3回：12月9日（火） 場 所：区役所

参加者：専門家4名、地域包括支援センター職員

保土ヶ谷区高齢・障害支援課高齢者支援担当職員

（4）障がい児余暇支援事業

障がい児余暇支援事業「ほっとフレンズ」

なお、区内地域ケアプラザとも相互に協力し実施した。

ほっとフレンズ2014夏祭り

実施日：8月3日（日） 10：00～15：00

場 所：今井地域ケアプラザ 参加者：障がい児15名、ボランティア20名

ほっとフレンズ2015春祭り

実施日：3月29日（日） 10：00～15：00

場 所：上菅田地域ケアプラザ 参加者：障がい児11名、ボランティア14名

(5) 移動情報センター事業

障がいのある方のための外出相談窓口として、相談の受付、ヘルパー事業所等の情報収集、ボランティアの育成を行った。

相談窓口での相談調整

障がいのある方本人や家族からの相談を受け、外出の目的や行き先などニーズにあわせた相談や情報提供を行った。

相談件数：105件

(内訳)	対象者種別	件数
	身体障がい	19
	知的障がい	44
	精神障がい	3
	複数障がい	6
	その他（高齢者含む）	33
	合計	105

ボランティアの発掘と育成

ボランティアセンターと一体となり、ボランティア登録者に活動の投げかけを行うとともに、ボランティア講座や付き添いボランティア交流会を行った。

※ボランティアセンターの項参照

事業者連絡会の開催

障がい児者支援事業者間の連携と事業者のスキルアップを図り開催した。

実施日：11月21日（金）

場 所：区福祉保健活動拠点

参加者：11事業所（13名）、推進委員10名

内 容：移動情報センター事業説明、情報交換

推進会議の開催

移動情報センターの各業務の推進について、関係機関の方から意見をいただく推進会議を定期的に開催した。

年4回開催

6月27日（金）・9月19日（金）・12月17日（水）・3月16日（月）

(6) 当事者団体等の支援

障がい者週間キャンペーン

「障害者週間」キャンペーン活動を実施した。

実施日：12月5日（金）

場 所：JR保土ヶ谷駅、区役所前、イオン天王町店

参加者：保土ヶ谷区心身障害者・児団体協議会 約30名

ボランティア連絡会・帷子小学校（3年生・教師） 89名

内 容：チラシ・ティッシュの配布

保土ヶ谷区心身障害者・児団体協議会への援助

区心身障害者・児団体協議会の事務局として次の活動及び運営への支援・協力を行った。

日帰り研修

実施日：9月24日（水）

場 所：富士サファリパーク、ヤクルト工場見学 参加者：41名

理事会（年2回）総会の開催等への協力

(7) 児童福祉の推進

保土ケ谷区地域子育て支援連絡会

地域で安心して子育てができる環境づくりを推進するため、子育てサポートシステムについて周知するとともに、関係団体との連携を図った。全体会を2回開催した。また、エリア別連絡会などで地域の情報について共有した。(区役所、保土ケ谷区地域子育て支援拠点こっころと共同事務局)

- ①実施日：7月9日(水) 場 所：保土ケ谷公会堂
内 容：こども子育て支援新制度について、各エリア別連絡会の26年度取組発表
保土ケ谷区子育て応援ガイド「ほどびよマップ」について
- ②実施日：3月2日(月) 場 所：保土ケ谷公会堂
内 容：各エリア別で長所・短所を話し合い発表
ほどびよMAP増刷について 等

(8) 各種資金の貸付事業

生活福祉資金

低所得者や障がい者世帯、離職者などに対し、民生委員の支援のもとに、自立に必要な資金の貸付、償還指導を行った。

相談件数：2,954件

貸付件数：14件

貸付総額：5,092,000円

(内訳)

資金の種類	件数	貸付金額(円)
福祉資金	4	429,000
教育支援資金	10	4,663,000
合計	14	5,092,000

不動産担保型生活資金・要保護世帯向け不動産担保型生活資金

不動産があっても現金収入が少ない高齢者世帯に対し、その所有物件を担保に貸付する資金についての相談を行った。

相談件数：119件

貸付件数：なし

緊急小口資金

低所得者世帯に対し、緊急かつ一時的に生計の維持が困難になった際に貸付する資金についての相談を行った。

相談件数：136件

貸付件数：なし

臨時特例つなぎ資金

離職などによって住居を喪失し、生活維持が困難である離職者に対して公的給付までの期間の生活費の貸付について相談を行った。

相談件数：6件

貸付件数：なし

総合支援資金

失業等により日常生活に困難を抱え、生活の立て直しのために継続的な相談支援と生活費及び一時的資金を必要とする世帯に対し相談を行った。

相談件数：109件

貸付件数：なし

(9) その他

行旅人など援護事業

区福祉保健センターを通し、行旅人などへ交通費の援護を行った。

援護件数：20件 援護金額 8,290円

交通費の援護	20	8,290円
衣類等の援護	0	0円
合計	20	8,290円

小災害見舞金の交付

区内で発生した小災害（主に火災）の被災者に対して見舞金を交付した。

見舞件数:2件、合計50,000円（区社協分:20,000円+重症分5,000 県共募分:20,000円+重症分5,000）

内訳	区分	件数	区社協分単価	見舞金額	県共募分単価	見舞金額
	全焼	2	10,000	20,000	10,000	20,000
			5,000	0	5,000	0
	合計	2		20,000		20,000

交通遺児援護金の贈呈

区内交通遺児の入学・卒業を祝し、激励金を交付した。

支給件数：5件 支給金額：250,000円

内訳	区分	件数	単価	支給金額
激励金	中学校入学	1	50,000	50,000
激励金	中学校卒業	3	50,000	150,000
激励金	高等学校卒業	1	50,000	50,000
	合計	5		250,000

IV 区社会福祉協議会の組織・体制強化

(1) 理事会・評議員会・監事監査の開催		
理事会		
実施日 出席者数	主な議題	結果
5月27日(火) 9名	1.副会長の選任について 2.会長職務代理者の指名について 3.平成25年度事業報告および収支決算について 4.監事監査報告について 5.平成26年度予算の補正について 6.評議員の選任について	1.次のとおり選出された 副会長 江淵武雄 (民生委員児童委員分科会) 2.次のとおり選任された 第1位 青木和雄 (学識経験者部会) 第2位 江淵武雄 (民生委員児童委員分科会) 第3位 南出俊男 (地区社会福祉協議会分科会) 第4位 橋本淳 (自治会町内会分科会) 第5位 進藤義政 (ボランティア・市民活動分科会) 第6位 大久保節子 (地域団体分科会) 第7位 関塚龍補 (当事者団体部会) 第8位 米津剛 (福祉施設分科会) 第9位 山口哲頭 (地域施設分科会) 第10位 安藤浩幸 (地域施設分科会・行政) 3.原案どおり承認された 4.原案どおり承認された 5.原案どおり承認された 6.次のとおり選任された 森 泰昭(福祉施設分科会) 内田沢子 (福祉施設分科会・行政) 宮坂元裕(学識経験者部会)
10月22日(水) 8名	1.第32回保土ヶ谷区社会福祉大会(案)について 2.評議員の選任について	1.原案どおり承認された 2.つぎのどおり承認された 塩田清(自治会・町内会分科会)
12月24日(水) 11名	1.新会計基準移行に伴う経理規程及び 経理規程施行細則の全部改正について 2.送迎サービスの利用料の改訂について	1.原案どおり承認された 2.原案どおり承認された

	3.障害者地域作業所等設置支援貸付制度の廃止について 4.第3期地域福祉保健計画の策定について 5.会員の入会について	3.原案どおり承認された 4.原案どおり承認された 5.次の団体が承認された トラック（NPO法人きてん） （第1種会員）
3月26日(木) 9名	1.評議員の選任について 2.資産運用規程制定及び経理規程の一部改正について 3.職員就業規程の一部改正について 4.平成27年度事業計画（案）について 5.平成27年度予算（案）について	1.原案どおり選任された 2.原案どおり承認された 3.原案どおり承認された 4.原案どおり承認された 5.原案どおり承認された

評議員会

実施日 出席者数	主な議題	結 果
5月28日(水) 17名	1.平成25年度事業報告および収支決算について 2.監事監査報告について 3.平成26年度予算の補正について 4.監事の選任について	1.原案どおり承認された 2.原案どおり承認された 3.原案どおり承認された 4.次のとおり選任された 加藤民幸 （地域施設分科会・行政）
12月3日(水) 18名	1.理事の選任について 2.ほとなまちづくりフォーラム ～第32回保土ヶ谷区社会福祉大会～ 開催について	1.次のとおり選任された 塩田清（自治会・町内会分科会） 2.原案どおり承認された
3月27日(金) 16名	1.理事・監事の選任について 2.平成27年度事業計画（案）について 3.平成27年度予算（案）について	1.原案どおり選任された 2.原案どおり承認された 3.原案どおり承認された

監事監査

実施日 出席者数	主な議題	結 果
5月15日(木) 2名	1.事業執行状況について 2.経理状況及び財産状況について	1.適正であると認められた 2.適正であると認められた

(2) 各種部会・分科会の開催

地域福祉関係団体部会

実施日 出席者数	主な内容	結 果
9月1日(月) 5名	1.理事および評議員候補者の推薦 について	1.次のとおり選任された 理事候補者 塩田清（自治会町内会分科会） 評議員候補者 渡邊武（自治会町内会分科会）

	2. 部会長および副部会長の選任について	2. 次のとおり選任された 部会長 山崎滋（自治会町内会分科会） 副部会長 南出俊男（地区社協分科会）
3月20日(金) 5名	1. 理事および評議員候補者の推薦について 2. 部会長および副部会長の選任について	各分科会からの推薦者が承認された 2. 次のとおり選任された 部会長 山崎滋（自治会町内会分科会） 副部会長 南出俊男（地区社協分科会）

福祉施設分科会

実施日 出席者数	主な内容	結果
2月12日(木) 15名	1. 理事候補者の推薦について 2. 評議員候補者の推薦について 3. 分科会長、副分科会長の選任について	1. 次のとおり選任された 米津剛（区生活支援センター） 2. 次のとおり選任された 浜走弘之（のぼら園） 3. 次のとおり選任された 分科会長 米津剛（区生活支援センター） 副分科会長 浜走弘之（のぼら園）

地域施設分科会

実施日 出席者数	主な内容	結果
2月12日(木) 5名	1. 理事候補者の推薦について 2. 評議員候補者の推薦について 3. 分科会長、副分科会長の選任について	1. 次のとおり選任された 山口哲顕（区医師会） 安藤浩幸（区福祉保健センター） 2. 次のとおり選任された 府川務（地域作業所はなご） 島田直樹（ほどがや希望の家） 内田沢子（区高齢・障害支援課） 小泉信義（区地域振興課） 3. 次のとおり選任された 分科会長 島田直樹（ほどがや希望の家） 副分科会長 谷口実（夢21西谷）

地域団体分科会		
実施日 出席者数	主な内容	結 果
2月13日(金) 8名	1.正副分科会長の選出について 2.理事・評議員候補者の推薦 について 3.「社協ほどがや」編集委員の選出 について 4.第3期地域福祉保健計画について	1.次のとおり選任された 分科会長：北村美代子（区保護司会） 副分科会長：和田叔也 （区老人クラブ連合会） 2.次のとおり選出された 理事：大久保節子 （区子ども会育成連絡協議会） 評議員：平本正美（区遺族会） 北村美代子（区保護司会） 3.次のとおり選出された 高橋賀世子 （区子ども会育成連絡協議会） 4.それぞれの立場から意見交換を行った

専門機関部会		
実施日 出席者数	主な議題	結 果
2月12日(木) 3名	1.部会長、副部会長の選出について 2.理事候補者、評議員候補者の選出 について	次のとおり選任された 部会長：谷口実 （ワ-クショップ 夢21西谷Ⅰ・Ⅲ・Ⅳ） 副部会長：米津剛 （区生活支援センター） 理事： 米津剛（区生活支援センター） 山口哲顕（区医師会） 安藤浩幸（区福祉保健センター） 評議員： 森泰昭（仏向地域ケアプラザ） 浜走弘之（光風会） 府川務（地域作業所はなご） 島田直樹（ほどがや希望の家） 小泉信義（区地域振興課長） 内田沢子（区高齢・障害支援課長）

地区社協分科会（再掲：P1）		
実施日 出席者数	主な議題	結 果
第1回 5月26日(月) 29名	1.平成26年度ほとなまちづくり 地区支援チームについて 2.第3期保土ヶ谷ほとなまちづくり 策定スケジュール（予定）について 3.ほとなまちづくり推進会議・部会 への地区社協会長の御出席について 4.「トークほどがや」事業への参加に ついて	1.資料に基づき事務局より説明した 2.資料に基づき事務局より説明した 3.資料に基づき事務局より説明した 4.資料に基づき事務局より説明した

	<p>5.地区社協関係助成金について</p> <p>6.情報交換 「広報紙の発行について」 「地区社協役員の人材について」</p>	<p>5.資料に基づき事務局より説明した</p> <p>6.情報交換を実施した</p>
<p>第2回 9月1日(月) 34名</p>	<p>1.里親制度について</p> <p>2.ほっとなまちづくりフォーラム ～第32回保土ヶ谷区社会福祉大会～ (仮称)について</p> <p>3.ほっとなまちづくりフォーラムに おける発表地区の募集について</p> <p>4.第3期保土ヶ谷区地域福祉保健計画の 策定について</p> <p>5.区民意識調査について</p> <p>6.「トークほどがや」事業の報告に ついて</p> <p>7.世帯賛助会費について</p> <p>8.情報交換 「地区社協の運営上の課題について」</p>	<p>1.資料に基づき事務局より説明した</p> <p>2.資料に基づき事務局より説明した</p> <p>3.資料に基づき事務局より説明した</p> <p>4.資料に基づき事務局より説明した</p> <p>5.資料に基づき事務局より説明した</p> <p>6.資料に基づき事務局より説明した</p> <p>7.資料に基づき事務局より説明した</p> <p>8.情報交換を実施した</p>
<p>第3回 12月3日(水) 34名</p>	<p>1.第3期地域福祉保健計画の策定に 関する状況について</p> <p>2.第3期計画の骨子・構成(案)に ついて</p> <p>3.第3期地区別計画策定の手引き(案) について</p> <p>4.生活困窮者自立支援制度について</p> <p>5.よこはまの地区社協活動～地区社会 福祉協議会データ集～について</p> <p>6.地域に根差した高齢者向け消費者啓発 事業について</p> <p>7.情報交換 「第3期地区別計画策定について」</p>	<p>1.資料に基づき事務局より説明した</p> <p>2.資料に基づき事務局より説明した</p> <p>3.資料に基づき事務局より説明した</p> <p>4.資料に基づき事務局より説明した</p> <p>5.資料に基づき事務局より説明した</p> <p>6.資料に基づき事務局より説明した</p> <p>7.情報交換を実施した</p>
<p>第4回 3月4日(水) 36名</p>	<p>1.生活困窮者自立支援制度について</p> <p>2.区社協理事・評議員候補者の推薦に ついて</p> <p>3.地区社会福祉協議会分科会正副分科 会長の選出について</p> <p>4.区社協広報誌「社協ほどがや」編集 委員の選出について</p> <p>5.平成27年度地区社協への助成金に ついて</p> <p>6.第3期保土ヶ谷ほっとなまちづくり (地域福祉保健計画)今後のスケ ジュールについて</p>	<p>1.資料に基づき事務局より説明した</p> <p>2.資料に基づき事務局より説明した</p> <p>3.資料に基づき事務局より説明した</p> <p>4.資料に基づき事務局より説明した</p> <p>5.資料に基づき事務局より説明した</p> <p>6.資料に基づき事務局より説明した</p>

	<p>7.第3期保土ヶ谷ほっとなまちづくり（地域福祉保健計画）地区別計画策定の手引き及び骨子について</p> <p>8.平成27年度地区別計画推進・策定アドバイザーの派遣について</p> <p>9.ほっとなまちづくり地区情報データ集の提供について</p> <p>10.区民アンケートについて</p> <p>11.平成27年度区役所機構改革について講演会 「地域福祉保健計画の策定に関する全国的動向について」 講師 静岡福祉大学 教授 西尾敦史氏</p>	<p>7.資料に基づき事務局より説明した</p> <p>8.資料に基づき事務局より説明した</p> <p>9.資料に基づき事務局より説明した</p> <p>10.資料に基づき事務局より説明した</p> <p>11.資料に基づき事務局より説明した</p>
--	--	--

ボランティア・市民活動分科会

実施日 出席者数	主な議題	結 果
6月17日(火) 18団体 (20名)	<p>1.平成25年度区社協事業報告・決算について</p> <p>2.平成26年度区社協事業計画・予算について</p> <p>3.移動情報センター事業について</p>	<p>1.資料に基づき事務局より説明した</p> <p>2.資料に基づき事務局より説明した</p> <p>3.資料に基づき事務局より説明した</p>
2月27日(金) 15団体 (14名)	<p>1.理事候補者、評議員候補者の選出について</p> <p>2.分科会会長ならびに副分科会長の選出について</p> <p>3.広報紙「社協ほどがや」編集委員の選出について</p> <p>4.第3期保土ヶ谷区ほっとなまちづくり（地域福祉保健計画）について</p>	<p>1.次のとおり推薦された理事 進藤義政（NPOさくら） 評議員 和田叔也（テングーよかボラ） 秋元秘路子（ピアわらべ）</p> <p>2.次のとおり選出された分科会長 進藤義政（NPOさくら） 副分科会長 和田叔也（テングーよかボラ）</p> <p>3.次のとおり選出された中井友美子（ピアわらべ）</p> <p>4.事務局より資料に基づき説明した</p>

(3) 各種委員会の開催

ボランティアセンター運営委員会

実施日 出席者数	主な議題	結 果
3月26日(木) 7名	<p>1.善意銀行預託状況について</p> <p>2.善意銀行預託金の配分について</p> <p>3.付き添いボランティアの活動について</p>	<p>1.資料に基づき事務局より説明した</p> <p>2.案のとおり承認された</p> <p>3.資料に基づき事務局より説明した</p>

社協ほどがや編集委員会		
実施日 出席者数	主な議題	結 果
6月16日(月) 10名	1.平成26年度「社協ほどがや」 発行日程、部数等について 2.特集記事テーマ、各記事の内容、 レイアウト 3.今後のスケジュールについて	1.資料に基づき事務局より説明し、内 容検討し、委員会で合意した 2.資料に基づき事務局より説明し、内 容検討し、委員会で合意した 3.資料に基づき事務局より説明した
8月20日(水) 10名	第36号記事内容について	記事内容、レイアウト等検討し委員会 で合意した
9月3日(水) 10名	第36号発行について	発行作業の進捗を事務局より報告し了 承を得た

企画委員会		
実施日 出席者数	主な議題	結 果
1月27日(火) 4名	1.保土ヶ谷区地域福祉保健計画について 2.あったかほどがや助成金の要件 変更について 3.平成27年度あったかほどがや助成金 の募集時期について 4.地区社会福祉協議会への助成金の 変更について	1.原案どおり承認された 2.原案どおり承認された 3.原案どおり承認された 4.原案どおり承認された

(4) 善意銀行の運営

善意銀行預託金配分事業

寄付金品の預託を受け、ボランティアセンター運営委員会の決定に基づいて配分した。

※寄託・配分内容 別掲（P28：別表2）

1.寄付金 571,536円（20件） 寄託品 4件

2.配分金 500,000円

あったかほどがや助成金で活用した。

(5) 財政基盤の強化

会員の拡大

平成26年度は新たに2団体が入会した。

部会・分科会	入会団体名等	会員数
民生委員児童委員分科会		280
地区社会福祉協議会分科会		21
自治会町内会分科会		19
ボランティア市民活動分科会		32
地域団体分科会		9
当事者団体部会		10
福祉施設分科会	NPO法人きてん 地域活動支援センタートラック	60
地域施設分科会		38
学識経験者部会		2

世帯賛助会費

地域の福祉活動を支援するために地域の方々、自治会町内会の協力により賛助会費を確保した。
実績額13,405,699円 詳細別掲（P27：別表1）

(6) 窓口相談対応、ニーズの事業化

ニーズの事業化

ご意見箱を設置し、寄せられた意見、要望、提案、苦情等に対して回答・対応できる体制を整えた。

時期：平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

ご意見箱の設置場所：保土ヶ谷区福祉保健活動拠点通路壁面

提案用紙の設置場所：保土ヶ谷区福祉保健活動拠点内各室（全8か所）

ご意見箱受付件数：0件

(7) 苦情解決制度・情報公開制度

苦情解決

【内訳】			
対象事業	件数		内容及び対応
	申立	対応	
日赤社資募金・更生保護活動協力費募金事業	1	1	(内容) 8月1日 ①日赤社資募金を送金したが事務局からの感謝が表されていない。②資材数や送付先に関するアンケートが年2回実施されており煩雑だ、1回にすべき、との苦情 (対応) ①について礼状を持参し手渡した。あわせて今後は全自治会町内会に礼状を送付するとした。②については各アンケート実施時期の間が長く、その間で年度を越えるため町内会役員の異動等により送付先が変わっている可能性が高い。そのため従来通り年2回行いたいと説明し了承を得た。
広報事業	1	1	(内容) 10月7日 「社協ほどがや」を配布しているが110部足りない。100部以上足りないとは送付数の確認が不十分ではないか？日赤や共募の資材は正しい数で送られてくるのに内部での管理はどうなっているのか？との苦情 (対応) 事務局内での情報共有を密にしながら、当該広報紙の配布数は保土ヶ谷区広報紙配布世帯数を基礎に算出すると説明し了承を得た。
福祉保健活動拠点事業	1	1	(内容) 10月21日 来館時に受付担当者から高校生の息子を孫と間違われ、息子が小学生だと言われたと言われた。自分は祖母に、息子は小学生だと見られ大変に傷ついた。受付対応はどうなっているのか、とのEメールでの苦情 (対応) 本来訊ねる必要のない年齢等への配慮の足りない発言であったと謝罪し、今後再発防止に努めると約した謝罪文を作成し送信した。後日、管理職二名が直接申出者に会い改めて謝罪し、了承を得た。

共同募金事業	3	<p>3 (内容) 9月25日</p> <p>①目安額はどのように決まっているのか。世帯数が減り、独居世帯も多い中で一世帯380円という目安額の設定が理解できない。②集まった募金の使途はどのようになり、どこで説明されているのか、との苦情</p> <p>(対応)</p> <p>①目安額はあくまで目安であるが県域での配分予定額に対し保土ヶ谷区の世帯数に応じて設定している点、区連会等を通じて事前に説明し了承を得ている点等を説明した。②募金の使途について区内全戸に配布している「共同募金ほどがやだより」や戸別募金封筒に募金を受けた先からのメッセージを掲載する等により周知している点を説明した。目安となる設定金額は今後も検討してほしいとの意見を得た。</p> <p>(内容) 10月2日</p> <p>10月1日から保土ヶ谷駅で街頭募金が行われているが、通るたびに声をかけられて不快である。募金は任意であり、声をかける必要はないのではないかと。また大きな声を出して募金を呼びかけることを事務局は指導しているのか、との苦情。</p> <p>(対応)</p> <p>より多くの方に共同募金について知っていただくため、募金の呼びかけを行っている趣旨を説明した。また募金活動に協力してくれている団体に街頭での声かけは話しかけるくらいの声で行ってもらうよう依頼した。</p> <p>(内容) 10月22日</p> <p>募金が強制的だと感じる。戸別募金の封筒の記名欄に記載されている記入は自由という言葉が消されており、その封筒に募金を入れて班長に届けなければならない。班長は封筒の上部の領収書に印を押したものを返却してくる。もっと強制感のないやりかたにしてほしい。自治会に直接言うのも日頃の付き合いがあるので事務局に連絡した、との苦情</p> <p>(対応)</p> <p>事務局から自治会長宛に当該意見を伝え、募金は任意であり強制感のない募金方法の検討を依頼すると説明し了承を得た。後日、当該自治会長に連絡し、苦情内容を説明し募金方法の検討を依頼したところ、各班長と話し合い再検討する、との意向を受けた。</p>
送迎サービス事業	1	<p>1 (内容) 平成27年1月21日</p> <p>1年前に亡くなった父親あてに送迎サービス利用料金改定の通知が届いた。亡くなった者に対し通知を送るとはどういうことか、との苦情</p> <p>(対応)</p> <p>最終利用日から3年間利用がない方について区役所と利用者情報の改訂を行ってきたが、利用がない期間がより短い方でも利用者情報を改訂できるように検討する。また送迎サービス利用案内に、利用者状態に変化があった場合、事務局への連絡依頼を掲載する等を説明し了承を得た。</p>

世帯賛助会費事業	1	1	<p>(内容)平成27年3月3日</p> <p>賛助会費について締切までに募金できなかったところ、班長まで持参するよう手紙を受けた。戸別募金封筒の氏名を記載する欄にある「記入は自由です」との文言がマジックで消され、手書きで名前を記入してください、となっている。やり方がおかしいのではないか、との苦情</p> <p>(対応)</p> <p>事務局から町内会長宛に当該意見を伝え、募金は任意であり強制感のない募金方法の検討を依頼すると説明し了承を得た。後日、当該町内会長に連絡し、苦情内容を説明し募金方法の検討を依頼したところ、役員と話し検討する、との意向を受けた。</p>
助成金事業	1	1	<p>(内容)平成27年3月5日</p> <p>平成27年度あったかほどがや助成金の案内に、助成金報告書様式が3月2日以降ホームページからダウンロードできると記載されているが、当該様式がホームページ上に見当たらない、との苦情</p> <p>(対応)</p> <p>助成金担当とホームページ担当が確認したところ、ホームページ管理会社に掲載を依頼済みであったが現在まで未掲載であるのが判明。当日付でダウンロードできるようになる点を確認した。当該申出者に謝罪し報告書様式を送信すると申し入れた。内容を了承され、自分でダウンロードする、との意向を受けた。</p>
合計	9	9	

情報公開請求

【内訳】			
請求対象	件数		内容及び対応
	申立	対応	
区内一自治会における平成20年度以降の年末たすけあい募金額の詳細が分かる一切の資料	1	1	<p>(内容)平成27年3月6日</p> <p>区内在住市民より本人が在住する自治会による年末たすけあい募金の募金額に関する資料一切について閲覧の請求があり受理した。</p> <p>(対応)</p> <p>社会福祉法人神奈川県共同募金会情報公開規程に沿って、3月6日、特定の個人氏名、住所番地を一部非公開とし、事務局内相談コーナーにて写しを交付した。</p>

(8) 福祉保健活動拠点の運営

福祉保健活動拠点の運営

ボランティアグループ、障がい者団体等に対して、拠点施設の貸し出しを行うとともに、備品等について常時点検・整備を行った。

登録団体： 150団体（平成27年3月末）

利用件数： 3,538件

(内訳)	区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	
	団体交流室	92	71	78	77	42	81	88	
	多目的研修室他	195	186	234	151	172	241	279	
		11月	12月	1月	2月	3月	合計		総計
	団体交流室	78	74	67	84	86	918		3,538
	多目的研修室他	215	197	226	249	275	2,620		

(9) 福祉関係6団体の事務局運営、事務局体制の整備

福祉関係6団体の事務局運営

福祉関係団体の事務局を運営し、連携の強化による地域福祉の推進に努めた。

- ・ 神奈川県共同募金会保土ヶ谷区支会
- ・ 日本赤十字社神奈川県支部横浜市地区本部保土ヶ谷区地区委員会
- ・ 保土ヶ谷保護司会
- ・ 保土ヶ谷区遺族会
- ・ 保土ヶ谷区更生保護女性会
- ・ 保土ヶ谷区心身障害者・児団体協議会

研修の実施・参加、交流

権利擁護や生活福祉資金など関係事務職員を外部研修等に派遣し、資質の向上に努めた。

平成26年度 世帯賛助会費実績・交付額一覧表（別表1）

実績総額

¥13,405,699 —

（単位：円）

No.	地区社協名	①世帯数 (H25. 11. 1現在)	②算定世帯数 (①×90%)	③目安額 (@250×②)	④実績額	⑤還元額
1	保土ヶ谷	3,563	3,207	801,750	627,471	377,000
2	保土ヶ谷南部	2,636	2,373	593,250	428,074	257,000
3	保土ヶ谷中	2,341	2,107	526,750	358,629	216,000
4	保土ヶ谷東部	7,771	6,995	1,748,750	1,577,607	947,000
5	保土ヶ谷西部	4,165	3,749	937,250	573,943	345,000
6	新桜ヶ丘	2,590	2,331	582,750	431,950	260,000
7	権太坂境木	3,406	3,067	766,750	726,759	437,000
8	岩井町原	1,883	1,695	423,750	264,425	159,000
9	岩間	8,484	7,638	1,909,500	990,889	595,000
10	中央	8,039	7,237	1,809,250	1,157,002	695,000
11	中央東部	4,372	3,935	983,750	882,510	530,000
12	和田	3,191	2,872	718,000	509,558	306,000
13	上星川	2,478	2,230	557,500	438,719	264,000
14	常盤台	3,072	2,765	691,250	500,950	301,000
15	川島東部	3,099	2,790	697,500	472,528	284,000
16	仏向	5,152	4,637	1,159,250	909,700	546,000
17	川島原	2,750	2,476	619,000	462,418	278,000
18	西谷	3,064	2,758	689,500	388,784	234,000
19	上新	5,637	5,075	1,268,750	1,232,713	740,000
20	笹山	1,500	1,350	337,500	200,000	120,000
21	千丸台	1,200	1,080	270,000	271,070	163,000
22	その他	240	216	54,000	0	0
合 計		80,633	72,583	18,145,750	13,405,699	8,054,000

【配分区分】	第1回還元時		第2回還元時		合計
実績額	¥13,189,574	+	¥216,125	=	¥13,405,699
(1)地区社協還元金	¥7,924,000	+	¥130,000	=	¥8,054,000
(2)区社協活動費	¥4,606,574	+	¥76,125	=	¥4,682,699
(3)福祉基金	¥659,000	+	¥10,000	=	¥669,000

※1 実績総額と収支決算書における賛助会費収入額とが相違しているのは、当該実績総額がH26/4月に納入いただいた額を含まず、H27/4月に納入いただいた額を含むことによります。

※2 配分区分の各額は次によります。

- (1) 地区社協還元金・・・各地区実績額に0.6を乗じ、千円未満を切り上げた額の合計額
- (2) 区社協活動費・・・実績総額より(1)及び(3)の額を控除した額
- (3) 福祉基金・・・実績総額に0.05を乗じ、千円未満を切り捨てた額

善意銀行寄託金品内訳（別表2）

寄託金 総額¥571,536-（計20件） 寄託品（計4件）

1. 社会福祉のために（計19件） ¥571,032 寄託品（計4件）

No.	預託者（敬省略）	金額
1	小椋会 小椋煌一	¥200,000
2	ヨコハマいきいきポイント （健康福祉局介護保険課）	¥16,000
3	匿名	¥10,000
4	保土ヶ谷区生活衛生協議会	¥33,155
5	一般社団法人 保土ヶ谷青色申告会	¥21,050
6	サークル オオヒロ	¥5,000
7	保土ヶ谷あじさいグループ	¥20,000
8	神奈川県LPガス協会 横浜旭保土ヶ谷支部	¥30,000
9	サークル・かけはし	¥10,000
10	保土ヶ谷フリーマーケット実行委員会 出店者一同	¥30,361
11	匿名	¥30,000
12	匿名	¥10,000
13	匿名	¥30,000
14	保土ヶ谷区女性団体連絡協議会	¥30,000
15	峰沢町岡沢町自治会 チャリティフリーマーケット実行委員会	¥11,237
16	一会の会	¥5,200
17	西谷地区センターチャリティダンス実行委員会	¥64,029
18	萬谷典子	¥10,000
19	浦山靖子	¥5,000

No.	預託者（敬省略）	内容
1	水野勝子	車イス 1台
2	林昌宏	車イス 1台
3	株式会社 日本動熱機製作所	クリスマスケーキ 100個
4	浦山靖子	車イス 1台

2. 高齢者福祉のために（計1件） ¥504

No.	預託者（敬省略）	金額
1	明神台配食サービス	¥504

あったかほどがや助成金助成団体および助成額内訳（別表3）

事業助成配分団体
助成総額

174団体
12,235,000円

助成区分A 市民参加による地域福祉推進事業①

NO	団体名	事業名	助成金額
1	親子のフリースペースمامママ	子育てサロン	232,000
2	子育てサロン「おもちゃばこ」	子育てサロン	176,000
3	特定非営利活動法人 よこはまチャイルドライン	カウンセリング	232,000
4	千丸台外出支援	送迎・外出支援	186,000
5	ちゃいんどまま	子育てサロン	232,000
6	福祉ふれあいサロン	サロン	93,000
7	コミュニティサロン「まどか」	デイサービス・サロン	232,000
8	保土ヶ谷区子育て支援団体チャット	サロン	232,000
小計			1,615,000

助成区分A 市民参加による地域福祉推進事業②

NO	団体名	事業名	助成金額
1	あじさいの会	デイサービス	186,000
2	ルネクラブ	茶話会	117,000
3	ほどがや保育ボランティア かるがもキッズ	子育てサロン	186,000
4	わんぱく隊	子育てサロン	142,000
5	ときわ虹の会	サロン	186,000
小計			817,000

助成区分A 市民参加による地域福祉推進事業③

NO	団体名	事業名	助成金額
1	シニアサロン やまびこ	サロン	46,000
2	にこにこクラブ	サロン	93,000
3	峰1お助けマン	庭木の手入れ、草取り等	93,000
4	男助っ人隊	家事援助他	93,000
5	サロンカラオケサークルパンジー	サロン	46,000
6	明寿会	サロン	93,000
7	子育てサークル「星の子」	子育てサロン	81,000
8	ピッコロ	フリースペース	93,000
9	特定非営利活動法人 よこはま成年後見 つばさ	相談事業	93,000
10	特定非営利活動法人 ピアわらべ	子育て支援	93,000
小計			824,000

助成区分A 市民参加による地域福祉推進事業④

NO	団体名	事業名	助成金額
1	ひまわりの会	デイサービス	46,000
2	笑話会	デイサービス	46,000
3	木曜会	サロン	46,000
4	こりす	子育てサロン	46,000
5	ばらの会	デイサービス・サロン	46,000
6	さくらの会	茶話会	46,000
7	ゆうゆうサロン	デイサービス・サロン	46,000
8	先輩ママによる赤ちゃん教室 ふふ	フリースペース	23,000
9	ふれあいサロン	サロン	37,000
10	ほのぼのクラブ	サロン	46,000
11	コープふれあいの会	茶話会	46,000
12	ユーアイ・グループ	デイサービス	46,000
13	法泉子育てサロン	子育てサロン	46,000
14	あんぱんまん	子育てサロン	46,000
15	和田地区ミニデイサービスの会	デイサービス	46,000
16	歌声広場ハーモニー ささやま	サロン	46,000
17	子育てサロンポテト	サロン	46,000
18	デイ・ケアすみれ	デイサービス・サロン	46,000
19	子育てサロン「スマイル」	サロン	46,000
20	富士見台小子育てサロン	子育てサロン	46,000
21	ふれあいルーム「にこちゃん広場」	子育てサロン	46,000
22	サロン・ふらっと109	サロン	46,000
23	子育てサロンさくらんぼ	子育てサロン	46,000
24	よろこびの会	デイサービス・サロン	46,000
25	子育てサロンシュークリーム	子育てサロン	46,000
26	保土ヶ谷中地区社協“葵の会”	デイサービス	46,000
27	仏向おしゃべりサロン	サロン	46,000
28	仏向びいじい倶楽部	デイサービス・サロン	46,000
29	子育てサロン ほのぼの	子育てサロン	46,000
30	よつ葉会	デイサービス	46,000
小計			1,348,000

助成区分A 市民参加による地域福祉推進事業⑤

NO	団体名	事業名	助成金額
1	保土ヶ谷区点訳サークル「虹」	視覚障害者支援 点訳・誘導	46,000
2	保土ヶ谷区録音グループ「はし」	視覚障害者支援 音声訳	46,000
3	保土ヶ谷区拡大写本グループ	視覚障害者支援 拡大写本	46,000
小計			138,000

助成区分B 障がい当事者活動①

NO	団体名	事業名	助成金額
1	第二はまかぜ	趣味・スポーツ	155,000
2	ブルーバンド	趣味・スポーツ	111,000
小計			266,000

助成区分B 障がい当事者活動②

NO	団体名	事業名	助成金額
1	フリッパーの会	スポーツ	186,000
2	ほどがや希望の家	研修事業	186,000
			372,000

助成区分B 障がい当事者活動③

NO	団体名	事業名	助成金額
1	さくらんぼの会	リハビリ教室	68,000
小計			68,000

助成区分B 障がい当事者活動④

NO	団体名	事業名	助成金額
1	元気っ子クラブ	余暇	46,000
2	サプリの会	リハビリ教室	46,000
3	GLINDA	情報交換	46,000
小計			138,000

助成区分B 障がい当事者活動⑤

NO	団体名	事業名	助成金額
1	保土ヶ谷区聴覚障害者協会	宿泊ハイク事業	46,000
2	わかば会(視覚)	宿泊ハイク事業	46,000
3	地域作業所 第1はなかご	日帰りハイク事業	46,000
4	中途障害者の会 キサラギの会	日帰りハイク事業	46,000
5	地域作業所 第2はなかご	日帰りハイク事業	46,000
6	サンハイツ狩場	日帰りハイク事業	46,000
7	ゆりねの会	日帰りハイク事業	46,000
8	ステラポラリス・リカバリーサポートセンター	日帰りハイク事業	46,000
9	あひるの会	日帰りハイク事業	46,000
10	あひるの会 保育部	宿泊ハイク事業	46,000
11	保土ヶ谷区視覚障害者福祉協会	宿泊ハイク事業	46,000
12	特定非営利活動法人 横浜市精神障がい者就労支援事業会 ワークショップメンバーズ	宿泊ハイク事業	46,000
小計			552,000

助成区分C 福祉のまちづくり活動①

NO	団体名	事業名	助成金額
1	保土ヶ谷中地区一二三会	会食会・茶話会	46,000
2	保土ヶ谷区食生活等改善推進委員会 (ヘルスマイト)	保健 健康づくりの普及啓発	46,000
3	たんぽぽの会	健康作り・サロン	46,000
4	ぴいたあぱん	読み聞かせ	46,000
5	岩崎男性ボランティア	ホームヘルプ・家事援助 他	46,000
6	ミニデイサロン上星川	サロン	46,000
7	人形劇団 はまなす	人形劇による青少年の健全育成	46,000
8	そこそこ手伝い隊	施設活動支援	46,000
9	ほどがやわくわくプレイパーク	プレイパーク	46,000
10	たちばな会	研修	46,000
11	きらきらぼし	子育てサロン	46,000
12	手話サークルもみじ会	手話サークル	46,000
13	岩崎認知症キャラバンメイト	認知症サポーター養成講座開催	46,000
14	ひまわり体操	健康づくり	46,000
15	ひまわり	手話ダンス	46,000
16	グループ麦	福祉教育	46,000
17	元気かい	転倒骨折予防体操	46,000
18	きつつき仲間	木工製品作り	46,000
19	手話サークル ほしの会	手話サークル	46,000
20	千丸台クリア65	転倒骨折予防体操	46,000
21	ふじの会	施設活動支援	46,000
22	ハロースタンプ	使用済み切手整理	40,000
23	「いきいき体操」サークル	転倒骨折予防体操	46,000
24	ときわの森体操教室	転倒骨折予防教室	46,000
25	体操グループ ハッピー	転倒骨折予防体操	46,000
26	ひまわり	子育てサロン	46,000
27	Smile ママヨガ	保育付きママヨガ	46,000
28	ハッピー 2	転倒防止体操	46,000
29	ささえあい狩場	世代間交流	37,000
30	笹山キッズ	子育てサロン	46,000
31	リズム♪	リトミック	46,000
32	ブルーポケット	地域交流・防災訓練	46,000
33	さぽーと岩崎	地域の見守り活動	46,000
34	ふれあい健康体操	健康体操	46,000
35	おたのしみ会	会食・レクリエーション	46,000
36	ちくちく	布のおもちゃ	46,000
37	ほどがやおもちゃ再生館	おもちゃの修理、再生	46,000
38	学童保育 たけのこクラブ	学童保育	46,000
39	明神台いきいき健康サロン	転倒骨折予防体操	46,000
40	泉ボランティアグループ	施設活動支援	46,000
41	ゆりの会	サロン	46,000
42	ハッピーくぬぎ台	サロン	46,000
小計			1,917,000

助成区分C 福祉のまちづくり活動②

NO	団体名	事業名	助成金額
1	地域活動センタートラック	施設活動支援	27,000
2	市精連かるがも杯将棋・囲碁大会実行委員会	障害者交流将棋大会	27,000
3	岩井町原地区民児協 祝い会	ミニデイサービス・食事会	27,000
4	特定非営利法人 横浜市精神障がい者就労支援事業会 ジョブアシスト横浜	講演会・研修会	27,000
5	特定非営利法人 ささえあいの和と輪	地域交流	27,000
6	保土ヶ谷区ボランティア連絡会	講演会・研修会	27,000
7	NPO法人中途障害者地域活動センター ほどがやカルガモの会	地域交流ふれあいコンサート	27,000
8	テnderよかボラ	障がい者グループ活動支援	27,000
9	ハートの会ボランティアグループ	障がい者グループ活動支援	27,000
小計			243,000

助成区分D 新規事業立ち上げ資金

NO	団体名	事業名	助成金額
1	アミアミクラブ保土ヶ谷	サロン	46,000
2	桜ヶ丘東部生活支援グループ	買い物・ゴミだし等の支援	46,000
3	明神台健康サロン	孤独防止のための取り組み	46,000
4	オリーブの会	孤独防止のための取り組み	46,000
小計			184,000

助成区分E 地区社会福祉協議会

NO	団体名	事業名	助成金額
1	西谷地区社会福祉協議会	会食	93,000
2	上新地区社会福祉協議会	福祉活動全般	93,000
3	保土ヶ谷南部地区社会福祉協議会	高齢者交流(観劇会)	93,000
4	中央地区社会福祉協議会	広報誌制作・発行	93,000
5	保土ヶ谷東部地区社会福祉協議会	配食	93,000
6	川島原地区社会福祉協議会	地域交流バスハイク	93,000
7	保土ヶ谷西部地区社会福祉協議会	福祉の集い	93,000
8	上星川地区社会福祉協議会	サロン	93,000
9	和田地区社会福祉協議会	配食	93,000
10	岩間地区社会福祉協議会	福祉の集い	93,000
11	権太坂境木地区社会福祉協議会	高齢者バスハイク	93,000
12	保土ヶ谷地区社会福祉協議会	高齢者バスハイク	93,000
13	千丸台地区社会福祉協議会	地域環境整備	93,000
14	保土ヶ谷中地区社会福祉協議会	健康作り・異世代交流	79,000
15	岩井町原地区社会福祉協議会	住民交流イベント	93,000
16	笹山地区社会福祉協議会	地域異世代交流イベント	93,000
17	新桜ヶ丘地区社会福祉協議会	高齢者バスハイク	93,000
18	仏向地区社会福祉協議会	異世代交流事業	93,000
19	川島東部地区社会福祉協議会	高齢者バスハイク	93,000
20	常盤台地区社会福祉協議会	地域交流・健康増進	93,000
21	中央東部地区社会福祉協議会	障がい者バスハイク	93,000
小計			1,939,000

助成区分F 市民参加による地域福祉推進事業①

NO	団体名	事業名	助成金額
1	千丸台地区社協食事サポート	配食	93,000
2	新桜ヶ丘パートナー「さくら草」	配食	186,000
3	特定非営利活動法人 ワーカーズコレクティブ ジャがいもの会	配食	139,000
小計			418,000

助成区分F 市民参加による地域福祉推進事業②

NO	団体名	事業名	助成金額
1	常盤台地区高齢者交流会食会	配食	186,000
小計			186,000

助成区分F 市民参加による地域福祉推進事業③

NO	団体名	事業名	助成金額
1	保土ヶ谷中地区配食グループあじさい	配食	63,000
2	上星川配食会	配食	93,000
3	法泉アクティブサポート	配食	93,000
小計			249,000

助成区分F 市民参加による地域福祉推進事業④

NO	団体名	事業名	助成金額
1	新井町お茶葉会	配食	46,000
2	ほのぼの会	会食	46,000
3	峰岡町二丁目カトレア会	会食	46,000
4	上菅田ふれあいサロン	会食	46,000
5	福祉グループ ひなげし	会食	46,000
6	和田地区ふれあい型食事サービスボランティアの会	会食	46,000
7	ボランティアグループ茜会	会食	46,000
8	キッチン友の会	配食	46,000
9	仏向YI配食	配食	46,000
10	西谷地区民生委員・児童委員協議会	配食	37,000
11	今井きずな福祉の会	会食	46,000
12	中央地区配食ボランティア	配食	46,000
小計			543,000

助成区分H 市民参加による地域福祉推進事業①

NO	団体名	事業名	助成金額
1	学びのひろば「よいしょ」	学習支援	232,000
2	地域住民交流ボランティアセンター運営委員会	相談窓口設置	93,000
小計			325,000

助成区分H 市民参加による地域福祉推進事業③

NO	団体名	事業名	助成金額
3	保土ヶ谷ファミリーハイツ災害時あんしんボランティア	災害時の支えあい	93,000
小計			93,000